Snr. M. Kobay
Caixa ~~[illegible]~~ 2-Z

Nmu. 205 **SEMANARIO DE SÃO PAULO** 20-Novembro-1925

聖州新報

金の欲しい人々

憂き世離れて奥山住ひ、金の面見んでも鹿の面ばかし見て生きて行ける人は別だが、殆どの人間は金が欲しいんだ、何んで君は金がほしいんだ……と金をほしがる甲の男に聞いたら金があつたら日本に歸つてさ、湯治場廻りでもユックリしたいねと云つた。

斯んな人は自分だけれ湯にはいつて馬鹿にいゝ氣持で居たゐ人間なんだらうと私は思つた。

乙なる男も金がほしいといふ何んで金がほしいんだと訊ねたらあの土地を吾がものとしてカフエーの百万本も植ゑつけミリオナリオになりたいねと答ゑた。

私は思つた、物持ちになりたがる人の金のほしさだな……と。

金があつたらな——と歎息する男の望みを尋ねたら小林美登利氏の聖州義塾の向ふを張つて田舎の青年を聖市に呼びよせ、只で思ふやうに教育をうけさせてやりたい、つまり育英事業の資本がほしいのさとかこつた。

樹を栽培したがる男と、人を育英したがる男とのほしがるものは矢張り金であつた。

これからジユケリー方面へ金策に出かけると落着かぬ素振りを見せてる男にどうする金だと問ふたら　一番豆の收穫まで食料がつゞきませんで、そのマンチメントの金でさ——と心配さうな顔と小聲とであつた。

金がありや貸してやるんだがなと私は思つた。

營養不良にかゝつた容貌の男ほんとうに金がありや……と吐息をつく。

「金をどうします」と聞くと早速出聖して相當な醫師に此病氣を診察して貰ひたいんです……と多少捨鉢氣味の語氣をもらした。

私もほんとうに彼のために金がほしかつた、

みんな金がほしいんだ。

然し眞劍に金のほしい人の願は傍で見て居る人々の心にも金をほしがらせる。

貧乏人に共通した心の動搖であらうか。

Dr. J. N. Longo
Medico e Operador
Avenida 21 de Abril, 15 — Lins

診察時間
午前 七時より 十一時まで
午后 二時より 五時まで

リンス市
ビンテウンデアプリル街一五
ドトール
ロンゴ

Dr. João Franco de Godoy

日本人諸子の訴訟事件には特にご盡力致します

ドトール
ジョアン、フランコ、デ、ゴドヤ

事務所 バウル
ルア、バチスタ一五六
電話 八〇

鍛冶
ノロエステ線 プロミッソン町
木本改造
鎌、刈鎌、其他刃物一切
機械類修繕

Rocro Kowyama
Redactor
do «Semanario de São Paulo»
Caixa, 58 — BAURÚ
Estado de São Paulo - BRASIL
社主兼編輯人 香山六郎

貸自働車
Automovel
自働車は御通知し第直に驛參上致します。
ノロエステ線 プロミッソン ポンスセソ 郵函一〇三
伊藤元登 ボテキン

Dr. S. Takaoka
Medico e Operador
Rua Fagundes, 8 — S. Paulo
醫師 高岡專太郎
診察時間 午后三時より六時迄
聖市、フワグンデス街八
電話セントラル四一八〇

X光線
X光線
X光線應用檢症
X光線應用治療
紫外光線治療
BACK燈治療
腫物 婁管 神經痛
傷腫 濕痒 脾
骨膜結咳 ガン疾患
DR. JOAO B. FERRAZ
バウルー市
アベニーダ、ロドリゲス、アルベス、三八
診察時間
午前九時より十時まで
午後三時より五時まで

Dr. M. Sasada
Medico e Operador
外科 內科 其他一般
アテデルミー科
（リユウマチ神經痛 淋毒性疾患に有効）
北西線リンス町ルキズ、ダ、ガマ街
郵函 貳〇三
笹田正數

家具 材木商 かーざ とうきよう
ペローバ、セードロ買入度し
委細は本店宛問合せ下さい
聖市 ルア、バロン デイタベチニンガ二〇番
杉本芳之助

DR. CALIXTO DE MEDEIROS
R. A. Alves, 42 — Baurú
臨床 手術 產科 小兒科
カリストデ、メデイロス
專問 フエリダ ブラーバ

人の半面（四）
廣石生

南樹は歌人だ、歌人は詩人の部に這入る、詩人は由來凡人が常識を以て律するを容さぬ神經の持主だ、鈴木貞次郎氏もそれだ。

氏はカスカベロと仇名され世間から怖がられてる——カスカベロは敵にブツカツても通げない大膽な毒蛇だ、鈴木貞次郎氏は世間で怖がる程の大膽さも毒もある男じやない。似てれば見てないと何時の間にやら姿をかくす處がカスカベロにあたらうか、容貌だつて目だつて蛇のような凄みはない男だ

孰れかと言へば極臆病者だ、この點が世間の鈍物に見ぬかれて居ない氏の半面だ。

彼にはまだ半面がある、餐を楯の兩面觀で律しようとするから間違ふ……彼は四角四面に搖れ動く廻燈籠みたいな性質がある

「僕なんか君見たいに人の煽てにや乘らんよ」と、堅いこと云つて人のたべんちやらと冷嘲してる癖に、何時の間にか下から持ち上げれば涎をくり出し嬉んで興に入てしまふのが氏だ

レストランテで飯を食つたら屹度机上のバリット立から五六本のバリットを引こぬき自分のコレテの胸のかくしに自分の財產として忍ばせる程「只なら」……と云ふ拔目のないセグロン振だが友達に飲んだり食つたりの馳走は奇麗に自腹切る男だし金さゑありやよく器具類を集めたりいりもせぬ古物買つたりする事は近頃世間に知られて居るも物と來たら鍬の折れ缺片も人にやるのは惜い性質であることは餘り氣つかれてない　それで人から品物を貰ふものなら、とつても の難有屋で、吳れた人をほめること傍で見ていてこそぐつたい樣だ

嘘と思つたら遣つて見ることさ

横着の樣で世間の評判を氣にする男、餘り人に寄りつかれない、それで此人の半面は入齒があるような、無いような、カスカベロの樣な毒齒のないことは確だ、それも世間から誤まられてる彼の半面である。

Missão Japoneza do Brasil
聖州義塾
寄宿舍 夜學校
葡語通信教授
主任 小林美登利
サンパウロ教會日曜學校及修養會
R Galvão Bueno, 85
Caixa, 2-z
S. Paulo

Vlfaiataria Yabe
SAO PAULO
最新歐米型
矢部洋服店
見テ體裁ヨク
着テ着心持ヨク
御体ニスツキリ
合フ樣ニ
調製致シマスノガ
ノ特色デス
迅速叮嚀ニ
御用命ニ應ジマス
聖市コンデ街一一九番
電話セントラル三四三四番

測量 製圖
凡土木業一切迅速
精確 責任を以て御相談に應申候
ノロエステ線リンス市 郵函一七九
全線 プロミソン市 郵函八
土木技師 野村秀吉
プロミソンへ移轉致しましたが郵便は何れへも御使用願舛

雜穀棉花 仲買商
ソロカバナ線セ、セーザ驛
岡島仁郎
郵函 拾四番

Fujisaki & Cia.
S. Paulo
日本品各種販賣
藤崎商會
聖市支店
サンベント街 六八A
郵函 三四四
日本教科書 日本種子物
各種 日本製絲茶あります

農產物買入
穀物類、カフエー、綿花を多少にか、はらず
日々の相當相場現金引かえにて買入れます
御希望の方は御來談あれ
北西線プロミソン驛街
村崎豊重

電報欄

●反英エヂプト公使館書記官の投獄

カイロにて當地駐在エヂプト公使館附書記官ビエール氏投獄せられたりとの情報あり、同氏がエヂプトにて既に發見せられた全英國人殺戮陰謀に加擔してゐたと喧ゴーせられてゐる、彼は又エヂプト司令長官スタック暗殺にも關係せるものとして共罪に問はれるべしと（十二日コンスタンチノープル電）

●支那内乱小休熄

上海よりの報道によれば大統領段氏は瑪玉祥に籠絡せられてゐるとの各方面よりの情報ありと、又北京よりの通信によれば大部分の内閣部長は辞表を提出したと而して張氏派の政黨員は倉惶として同市を引上げ居りと（十二日ロンドン電）

●「シッピング、ボード」の賣却船かたつく

「シッピング、ボード」は「マンソン、ライン」の、南米航路船舶に對する讓受條件を承認し四艘五百万四千弗にて賣却することになつた一艘價百二十万六千弗なりと、バン、アメリカン－サウザーン、クロスーアメリカン、レヂオン－ウエスターン、ウアード、これなり、尚これ等の船も南米航路に從事すと（十二日ワシントン）

●本年度醫學ノーベル賞金

本年度のノーベル醫學賞金はウプサル大學のシーグサン教授へ與ふるに決したと（十三日ストックホルム）

●吳氏に對し張瑪兩氏の提携

天津なる「ユーナイテッド、プレッス」紙の派遣員の報ずる所によれば張作霖、瑪玉祥の兩將軍は先頃鬪爭を續け居たりしも日本人の參謀の斡旋により吳佩フに對抗する爲め提携せりと（十四日ロンドン）

●アブデルクリン平和を望む

モロッコ情報によればアブデルクリンは平和條約協定の爲め委員を佛政府へ送つたと（十六日パリー）

●罪人に去精

サクッニャのウイッケルよりの通報に由ればポスタル教授が罪人に去精することに就き次の如く發表してゐる「私の提唱する所のものは親の犯罪性を子に遺傳せしめない爲めに罪人を去精するにあり而して親には法規上の義務は必要なしと信ずる、彼等は去精の必要に得心して其手術を受くるであらう而して自分の此案は近々議會に於て可決されるならん」と（十六日ベルリン）

●濠洲の日食觀測隊スマトラ島へ

スマトラ島なるベンクレンへ觀測に向ふべきオーストラリヤ日食觀測隊一行は種々の准備を終へたりと、尚日食は來年一月廿四日にあらはれると（十六日メルボルン）

●イタリーに女子參政權通過

先に下院を通過せし女子參政權は上院にても可決せられたりと（十七日ローマ）

●地震の豫言

ベンダージー氏は「ユーナイテッド」紙に報じて曰く太平洋の東北部及び伊瑞アルプス地方に强震あるべしと豫測したり（十七日ローマ）

●チエック、スロバニヤ内閣總辞職

總選擧後の習慣に由り現内閣總辞表を提出し、大統領はこれを受けたりと（十七日プラーグ）

●支那に於て英伊兩國兵の衝突

北京よりの來電に由れば當市の一料亭にて英伊兩國の守備兵衝突し七名の英兵負傷せりと、此の爭鬪は英國軍隊の到着を待つて止みたるも伊國兵は同國公使館に退却其處にて防戰に務めたりと、後各兵は兵營に歸還の命を受けたるも其後の詳報はなし、尚其筋ではこれを秘密に附し居りと（十七日ロンドン電）

●太平洋軍縮會議を起せと

本日の朝日新聞は次の如き社說を載せてゐる「我政府はよろしく太平洋會議を起し軍備縮少を議せよ然らずんば帝國の財源は何を以てか列强國に對峙して軍備を支持することを得んや」と更に英國はシンガポールに米國はハワイに各自海軍根據地を有するはこれ平和に對する一大脅威に非ずして何ぞやこれを等閑に附すは國際聯盟の能力を疑ふ吾人の最大原因なりと喝破せり（十七日東京）

●メキシコの外國人土地所有限定

上院にて萬場一致を以て外國人の鑛山地帶所有限定案を可決した同案に由れば國境より百キロ海岸より五十キロ内は此法に低觸するものなりと（十七日メキシコ電）

●ムツソリニ後繼者を任命

ローマの「デーリー、エックスプレス」紙の通信員の報ずる所によればムツソリニ氏は屢々遭遇する身命の危險を慮り万一暗殺せれた時の自分の後仕者としてバドグリオ將軍を指命したと（十八日ロンドン電）

レンテ

▲週間晝夜雨降續、農家漸く多雨に災さる、天を仰いで曰く「アーメヤーメ」と

▲時報社主南鳩近時健康勝れずにや顏色甚だ好からずと、同宗の小林坊さゝに毒ついた不衛生のタヽりでないか

▲農家の友休版するらし、一葉落ちて聖州マンガの秋

▲在伯日本人同仁會漸く又會費を一般より云々と時報子に尻尾をふらす、金が足りんでない眞劍に仕事せず今も費ひ餘つてるの狀を何うする積りか

▲笹田ドットル、ノロエステを去り聖市に移轉すると、同仁會を改革し在邦人の眞の衛生に努力せよ

▲總領事館より葡和辞典を在留民に分配する由、時報社辞典專賣れ株を失ふ、何うして吳れる積りと黑石クン總領事館へ怒鳴り込んだとは噓

▲在ベンナボリス日本植民間に天然痘猖獗すと、皇室の紋所菊面位で濟めばいゝが

△皆さん△

カフエー受負契約書、土地契約登記書類をバウルー市で入用の時は公園の廣場、（アントニオ、アルベス街）の

カルトリオ、デ、セグンド、オフィシオ
〔第二代書登記所〕
A・A

へれ出で下さい。皆さん方には一層勉强して安く易くして上ます。

タベリオン
アルマンド、アゼベード

VARIOLA!...

Pelo que nos accusam de Pennapolis, é gravissimo o caso da variola na Fda. Canta Gallo. Grassando de modo impressionante, alastrando-se por toda a colonia, em que existe mais de 90 familias nipponica, e outro tanto de diversas nacionalidades, respectivamente da alludida Fazenda Canta Gallo.

O informante affirma que, a referida Fazenda dista da via ferrea 20 klos. mais ou menos, e que nessa redondeza não ha nenhuma possibilidade de uma providencia immediata que o caso egige; tal é a circunstancia afflictiva dos colonos dessa Fda., senão desoladora.

Segundo affirma que, pela Fazenda foram providenciados nesse sentido. Sendo, porém, insufficiente para debellar a variola que alli toma vulto avassallante.

Para S. Panlo

O Dr. Maçakazu Saçada, medico, actualmente residente em Lins, onde é rodeado de admiradores que o prezam, por motivo algo importante, transferir-se-ha para a Capital do Estado na semana proxima vindoura.

O Dr. Saçada foi o primeiro facultativo nipponico a obter a formatura pela Faculdade de Medicina do Rio de Janeiro, em 1924.

Em sua nova morada almejamos-lhe real felicidade.

天然痘流行
笹田ドットル移轉

PHOTOGRAPHIA
肖像繪及寫眞師
名越寫眞館
御求めに應じます
アバレー市
名越政夫

御投宿を願上げます
御下宿
ジョアキン友谷
井上忠吉
共同
ソ・カバナ線アバレ驛
ベルナンブコ街五番

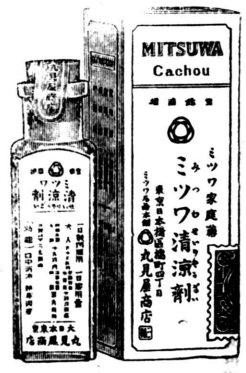
御宿
川小
聖市コンセリエロ
フルタード街拾六番
電話セントラル四七六
館主 小川源右衛門

DR. ALIPIO DOS SANTOS
Avenida Rodrigues Alves 5—85tel. 148
臨床手術 産科
解剖室の設備あり
サンタカーザ外科主任
アリピオ ドス サントス
一般外科 産科 婦人科
ヂアテルミー治療
大出血又は漫性出血
子宮病 卵巣炎 此外一般炎症 リユーマチス
イボ腫 顏面腫物
フエリーダ ブラーバ

叮嚀深切を旨とし
凡て御客樣本位に大勉强仕ります
旅館 末廣
聖市、コンデ、デサルゼダス街、五〇
電話セントラル四五五九
館主 中山忠太郎

御旅館 旭
聖市コンセレイロ、フルタード街一番
電話セントラル四一〇二
秋田久米三郎
日本料理、伯國料理隔日
室の清潔、御食事は改良致しまして
御客樣の御便利を計ります

品質の優良と價格の低廉を誇る當店輸入の
蓄音器盤（レコード）
選り拔き各十三ミル
均一
聖市、コ、フルタード街十二 郵函一七七一番
直輸入商 瀬木商店



御便宜を旨とし取計ひます
Hotel Japonez
日本旅館
北西線ベンナ驛カフエーランジヤ町
川尾利市
郵函一〇一

アインスタインの相對性原理（五）

松隈健彦

わが太陽系には八大惑星があるとは今日では周知のことであらう八大惑星とは內側から數へて水星金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星、である、そのうち一番內側の水星の運動の中どうしても在來の法則のみではわからぬ不規則な運動があつた、これは最近まで理論天文學の謎といはれてゐたが、これがアインスタインの理論に依つて實に奇蹟と思はれる程過不足なく丁度說明出來たのである。

前に述べたやうに物質例へば太陽はその附近の空間に一種のゆがみを與へる、その結果太陽の近くを通る光線も其ゆがみを受けて屈折するのである、故に今ある恒星が太陽の近くにある時は眞の位置には見ゐずして、少しずれて見ゐる筈である、しかし太陽の光は赫々として恒星の光を蔽うてゐるから通常の場合これを認めることは出來ぬ、これを實驗に訴ゐるには太陽の光が一時消ゐ失せた時卽ち日食皆既の時を利用するの外はないのである。

最初に述べた日食觀測隊は實にこの光線の屈折をわづか六分間の皆既時間に檢出せんが爲めに遠征の途に上つたのである。

遠征隊は万一天候不良なる場合を豫想して二つに分れて行つた。一つは南アメリカのブラジル北部に他はアフリカのギネア灣內の一小島に行つたのである、そして兩隊とも相當の結果を收め十數枚の寫眞をとり喜び勇んでイギリスへと歸りついたのである。

その結果が驚くべき一致を以て同年（一九一九年）十一月六日イギリス王立學會の席上で報告せられたことは前に述べた通りである。出席の學者はこの驚くべき理論の勝利に興奮した、會長ジエー、ジエー、トムソンは「この發見は科學の歷史に於て、かの海王星の發見に比すべき大發見である」と宣言したのである。

この日食觀測隊の報告はイギリスに於て獨り學術界に刺戟を與へたばかりではない、一般公衆にも非常なる興味を與へた、この問題は直ちに新聞の重要なる記事となつた、ある新聞は「ニウトンの赫々たる名聲を敝ふ」とさへ書いたそしてこの報告は直に國際電報として世界各國に通信せられた。

太陽の光を分光器によつて分セキすれば七色の美はしき色帶卽ちスペクトルを生じ、しかも所々に黑線の存在することは物理學の初歩に於て敎ふる所である、しかるにアインスタインの理論によればこのスペクトルの黑線は凡て少し赤の方にずれねばならぬといふ結論に達するのである、しかしこの太陽スペクトルに影響を與へるものはこのアインスタイン効果のみに限らない、壓力の影響、オン度の影響、電磁的影響など澤山の原因あるのである、從つて近頃まではこのアインスタイン効果は實驗の證明を得ることが出來なかつたのである。

植民地より

△感　想

茨木友二郎

大木には風强し雜木は暴風にもそのゐだを折られず、數多き故でもある。

性格の完成した人卽ち主義ある人は必ず敵があり、敵なきものは一定の主義信仰なき人とも云へる私の云ふ敵とは酒の上の爭ひや區境界の爭ひを云ふのではない。

永久に眞實我爲　卽ち總てにつながれる國家社會を念ふての主義主張で爭ふこれ不止得事である。

日蓮上人の遺文中に一鹿は味ある故に人に殺され、亀は油ある故に、命を害せらる、女人はみめ形よければねたむ者多し、國を治むる者は佗國の恐れあり、財ある者は命危なし、法華經をたもつ者は必ず成佛し候故に第六天の魔王と申す三界の主、此經をたもつ人をば强ちにねたみ候や乃至日蓮は南無妙法蓮華經と唱ふる故に二十余年所を逐はれ二度まで勸勸氣を蒙る」とある。凡て人の爲め世の爲めに働く人は必ず主義あり敵がある。

主義なく敵なく皆に好く思はれ樣といふ八方美人は自然の心に背く故に必ず自ら腐敗する、私も經驗を持つ、私の今日信ずる所からいふと愚人に讃めらるゝは第一の恥といふ大自覺に入らねば空を壓する大木の樣な心持ちのよい剛直な天地の間に吾れ育つといふ姿見られない。

れ互ひに伯國の平野に育つ人間だ、太陽の樣に公平に泥中の蓮の如く濁らぬ生甲斐ある其日々々を送りたいものだ。

凡そ生物の目的は生きるにある腐つても鯛といふ諺は嘘の皮、腐つては、だし、ざこにも及ばない靜かに觀ずれば人間は學者になるが目的でもなく、名士大臣になつて世人から歡迎されたとて何か、見樣によつては蠅が多くたかる迄の事、人間の目的は持つて生れたれ互ひの個性をその儘に生かす事だ器によつてそれ〳〵その方向に延びる事だ、それには自已を知る事が大切、どの樣な者になれ立派な人間になれと云はれてなれるものでもない、何でも好い延びて行く事だ、吾儘氣儘それもよい自分の欲する處に向ひ、行ける所まで行くことだ、智識を啓發することは自覺である、自分を知らずば强く生きられない、世評惡しき事が善事となり善き事に見ゐて惡しき結果を齎らすことあり、

罪惡はあしきコといふは道德である、法律はその結果を律する、天網も同じであるその結果による。

考へて見ると狹い樣で廣く、廣いやうで狹いのが人間だなあとつく〳〵感じる。

雜感（上）

高橋圖南

▲小さな排日の種子

天長節の朝だつた。日本人植民地の家々の軒に高く揭げられた日章旗が東風を輕く受けてヒラ〳〵と飜へつて居る、學校では拜賀式が行はれ、余輿には兒童の學藝會運動會などもあつて賑やかなことであつた。

折から見物に來てゐた四五人の外人、日本の國歌を聞き陛下の萬歲三唱を聞いて○○だと云つた又日本人の軒に揭げてある日章旗を見て「其旗を下ろせ○○○○」と侮蔑した。

これに似た話がも一つある、某植民地に日本の某大官が來た時のことである、歡迎の意味から會場に萬國旗を飾り中央の支柱尖頭に日本國旗を揭げた、これが伯人カマラーダ間に問題となつて大騷ぎをしたことがあつた。

之等のことについて云々するのは多く無敎育無賴の徒に多いが無言の儘默視してゐる智識階級のものでも內心甚だ不平なるものがあるであらう。

日本では同胞の伯國移住を唱ゐ伯國では日本移民入國が云々される秋、こんな些細なことにでも同胞の指導階級にあるものは大いに留意しなければなるまい。

▲劍の力と愛の力

日本人は凡ての物事に對して熱し易く又冷め易いと共に物を冷靜に觀視する余裕を持つてゐないようだ、已れの行爲、言動が常に正しいとしてこれに反對するものは皆非であると思ふのが多くの日本人の持つ一つの缺點である、それが日本人對外人とつて國にも現はれてゐる、某のカマラーダは錠前を破つて衣類を盜み去つた、やつゝけて了へ……バヤノ某は某の娘を强姦しやうとした殺してしまへ……某ムラトは人相が惡い危い奴だから今の中にわつぱらつてしまへ……これが日本人間特にその中心人物とか指導階級とかいふ人達の間に唱ゐられて、どこの區では三人やつゝけた、某の村では五人かたづけたといふ事をよく聞く。

私は之等爭鬪の原因を探ぐる時その責、日本人の間にも全然ないとは云はれない、帝國主義を標榜し學校では豐太閤、德川家康の如き英雄崇拜を敎へ力の所有者を以て模範的人物と見る、日本人には皆々釋迦、クリストの如き人類愛の所有者たれとは望み得ないが眞の發展はは劍を拔いて從はせんとするよりも愛の力の尙一層偉大なる働きをなすことを思はなければならない、北米が日本人を排斥することも甚だしいが日本人が外國人を敵視することも尙一層甚だしいではないか。

御案內

（日本人諸君に）

"A BRASILEIRA"

安い事第一番の店

ブラジレイラ

反物、小間物、帽子其他

バウル市

バチスタ街一五

Dentista

北米最新式

齒科醫

山中信一

ノロエステ線リンス町

寺院プラサ前

Dr. Jayme Halfeld

辯護士

民事　商事　刑事　其他

ジャイメ

アルフエルド

バウル市アベニーダ

電話二六番

アルマゼン

農產物仲買

上田商店

北西線

プ、アルベス驛眞前

棉花買入

ソロカバナ線內唯一の高値を以て棉花買入れます。量の多少を問はず、何地よりでもセルケーラ、セザール驛宛貨車積込みの御方には鉄道荷送証引換ゐ全額の八十パーセントの現金支拂ひます。當地方に於て棉仲買を致します商人中私は最古參であり、今日迄營業を持續して來た唯一のアルベルト、エインヨンであります。棉花賣りさばき御希望の方は左へ御一報下さい

Alberto Eichhorn Est. C. Cezar L. Sorocabana

● 一度御家庭に御試し下さい

印

醬油

北西線ペンナ驛平野殖民地

富士山醬油合資組合

藤澤豊治郎

山本宇一

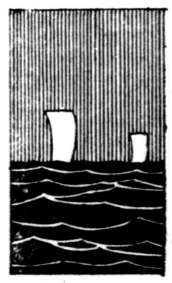
ARMAZEM de Seccos e Molhados

日本品小間物一切、大工道具、砥石

天草砥石、種子物

清酒正宗鑵詰類一切小說、雜誌類

●●●



祖國便り

◉學者仲間から

最初の貴族院議員選擧

帝國學士院の貴族院議員選擧は九月廿日午前九時から上野美術學校内帝國學士院假事務所で第一部立會人佐々木、佐藤、小金井、櫻井の各博士、第二部立會人井上、櫻田、美濃部　高楠の各博士並に穂積鑑理人立會の下に行はれ、その結果は左の如くであつた

第一部總員　四五名
出席投票　三七
郵便投票　二
總投票數　三九
棄權　六

第二部總員　四五名
出席投票　三四
郵便仝　五
棄權　六

かくて午前十一時穂積鑑理人締切を宣し直に開票を行ひ二十分にして左の結果が發表せられた

第一部（精神科學）
二二票（當選）
文學博士　井上哲次郎
一八票（當選）
法學博士　小野塚喜平次
九票（次點）同　金井延
八票（仝）同　美濃部達吉

第二部（自然科學）
二二票（當選）
理學博士　藤澤利喜太郎
一七票（當選）
同　田中館愛橘
一一票（次點）醫博　荒木寅三郎

◉飛行機設計の元祖は日本人

明治廿三年以來の苦心に報いられた二宮氏

飛行機のひの字さへ人の口の端に上らなかつた明治廿三年鳥型飛行機模型を作製して五間余りを飛翔させた日本人があつたことは世間では余り知られてゐまい、その人は大阪市東區道修町二の二九大阪製藥會社々長二宮忠八（五九）と云ひ航空奬勵規則第二條第一号に依り九月十七日遞信大臣から銀製花瓶一對を授與された、二宮氏は幼い時からタコに興味を持ち各種新型タコを作つて販賣し學資にあてた程で後陸軍衛生部員となり藥學の外物理化學を修め明治二十二年讃岐に演習出張中、兵卒達が食べ余つた殘飯を啄ばんで鳥が谿間を飛び越ゑる樣を目擊して飛行機の原理を考案したのである、それから自ら今を擴げて高處から海中に飛下りて推進の實驗をして確信を得鳥類の空中滑走を攻究し日清の役に從軍中も偵察傳令の活動に飛行機の必要を痛感し推進動力を除く外殆ど現在のものと違はない飛行機を設計し當局に上申したが採用せられなかつた、航空機の研究は明治十五年リリエンタールが創めたが現今の形態を備ふるに至つたのは明治卅年後でライダー氏が飛んだのが三十三年である、二宮氏が今日の如き鳥型飛行機を造つたのは二十七年であるから日本が創始であるべきで當時顧みられなかつたのは如何にも殘念なことである

◉灰かきの代

勿驚一万圓

兩院燒け跡のね掃除

燒け墜ちた貴衆兩院が更生の姿となるべく愈よ九月廿二日から灰かきを始めた、安藤組の威勢の好いこと六百人の人夫が一齊にシャベルを入れる毎にこげ臭い灰燼が同地附近一帶を覆ふて暗くなるほどである、これが一週間の後には綺麗さつぱりと取拂はれたがこの掃除代一万圓は建物が大きいだけに跡まで安くない金だ

◉大審院判事の未亡人藝妓家でお目見得稼ぎ

亡父は控訴院檢事長佛英和の前身校を出身

東京築地署では二十日頃五十歳位の人品卑しからぬ一婦人を祕密裡に取調べてゐたがこの婦人は牛込余丁町九三丸山靜代（五一）といひ京橋山下町の或る藝妓屋へ目見得奉公中現金十三圓余入りの財布を窃取したこと發覺檢擧されたもので靜代の夫は元奈良地方裁判所長を勤めのち大審院判事に轉じ從三位勳二等の位勳を有し大正三年退職した丸山清三氏で當時は三千圓の恩給を受け不自由なく暮してゐたが夫死後九百七十圓の扶助料位で生活してゐたもので同人の亡父は控訴院檢事長を勤め靜代は佛英和高女の前身校を卒業したもので家には東京海上火災保險會社に勤める長男と丸ビル内に働く娘とがあり、築地署は身分ある者の遺族といふので極祕に附し取調べの上廿一日書類だけを送局し身柄は長男に引渡した

◉人目をくらまして詐取した五十万圓

「わら綿」事件の一味捕はる

當時社會の耳目を聳動せしめた藥から眞綿をとるといふ山形縣下に起つた詐欺事件の一味が警視廳の手で檢擧された犯人は本年三月山形縣酒田警察署内で實驗して大發明家と信用された東京下谷區上車坂町前科一犯本田維富（三九）といひ同地の富豪本間家から數万圓外十數名から約十万圓を詐取したのを手始めに三村貢外數名と共謀し全國の數十名から約四十万圓の詐欺を働いたもので其方法は藥を煮て夫に或る藥品二三種を入れて眞綿をとるといふのだが多數の立會人を前に本田は裸体になり猿股の下に眞綿を潛ませて立會人の目をごまかしてゐたもので詐取した金で府下長崎村に妾を囲ひ貸家八軒も建て各花柳界で豪遊する等豪シヤを極めてゐたものと判明した

▲社告

赤裸々な諸君の感想告白述懷紀行文等の御投稿を切望します

▲社告

至急青年を望む
（なるべくは二十歳前後）
委細は面談又は手紙にて

Marcenaria Japoneza
Massagi Koga
家具製造並に販賣
バウル市八月一日街（シネマ眞前）
古賀政次

◉御婦人病なら効能顯著な左の藥を御服用遊ばせ
直輸入元
中安産豊血湯
實母將散
命の母
中天商店
K. NAKAYA
R. C. Sarzedas 69
S. Paulo
◉小兒專門藥、仁丹、其他諸賣藥取揃へてあります。

CASA OHARA
DE
OHARA & IRMAOS
ARAÇATUBA
machina de beneficiar
ARROZ, ALGODAO
E MOINHO
DE FUBA'
精米精綿及フバ製造所
雜穀仲買
雜貨一般卸及小賣
大原兄弟商會
北西線アラサツーバ市
カルロス、ゴメス街三〇
電話
郵函　二〇八

バルウ驛眞前
日本旅館
沖山心平

バルウ驛眞前
澤尾旅館
澤尾磯七

Egreja Episcopal Japoneza
Rua Marquez de Itú
No 14-D S.Paulo
集會　毎日曜日
午前九時半禮拜說教
午後二時　日曜學校
聖市　日本人基督教會
牧師　伊藤八十二
聖市コンデ街二三番
郵函　二八七八番

創作

かるなばる前後（三）

富岡耕村

或日の午後彼女は粉藥をこぼしたらしく例の主人の大聲が聞ゑたかと思ふと、あわてゝ塵取りを取りに入つて來た。慶一が何か云はうと思ふ間に店の方へ行つてしまつた、暫くして顏を眞赤に染めて目をうるませた彼女が塵取を持つて入つて來た。

そして少しの間考へるように立ちすくんで居る樣子がいぢらしかつた。

慶一は紙片に「Paciencia」と書いてそつと手渡した。

彼女はそれをチラと見たが無言のまゝ店の方へ行つてしまつた。

カルナバルの初日である日曜は雨模樣だつたけれども、午後には街は一杯であつた。思ひ〳〵に假裝した人達を乘せた自働車はギツシリ街にならんで通りぬけられぬ位になつてゐた。投げ合ふセルペンチーナは電線にからんで何十條となく風に飜つてゐた。

若い男女が歡樂の絶頂に達して騷ぎ廻る樣、香水のかけあひ……平靜な眼で見たら馬鹿げたこのれ祭り騷ぎもラテン國特有の或る興味を慶一に與へた。久しい以前に讀んだ或る小說の一節、ローマのカルナバルの事が記されてあつたのを思ひ出した。今と違つて自働車のないその頃は人々は馬車を馳つて歩いたとしてある、却つて馬車の方がクラシックでいゝかも知れぬと彼は思つて見た。

マルサはこの日店へ來なかつたペドロが退屈さうに店番をしてゐた。街で投げあふコンヘッチの片が店へまで舞ひこんで來た。

前から主人は慶一にカルナバルが來たら休ませてやると云つてゐた、併し晝になつても、三時になつても休めとは云はなかつた、彫像のやうに引締つた顏をして机に向つてセッセと事務をとつてゐたカルバナルが何かと云つた風に……

夕食後主人夫婦は慶一に九時に店をしめてから出かけてよいと云ひ置いて二人して出て行つた。

八時に店を閉めてから慶一は街を歩いて見た。併しその雜沓と喧噪とが直に彼をいらだたせてしまつた。そして裏町へ入つてわいて來る哀愁の心で靜かな處を行つたり來たりしてゐたが、やがて何だか物足りない心持をもつたまゝ歸つて寢た。

次の日には雨が上つて陽は麗かに照らし出した、跣足の女の子が街でセルペンチナをサックにつめ込んで頭にのせて行くのを見て慶一は、世の中はさま〳〵だなと思つた。

藥劑士のペドロはいつになく早起して出て行つた、その日は彼の休む順番であつたから。併し出て來る筈のマルサは來なかつた、主人はそれを怒つて獨りブツ〳〵云つてゐた。

仕事も殆どないので午後には出して呉れることゝ慶一は思つてゐたが、とう〳〵日暮れまで出てもいゝと云つてくれなかつた。

彼は所在なさに雜誌の口繪を見たり手紙を書いたりして暮した。

街路はしつきりなしに通る自働車の音や人聲でやかましく雜沓の氣合が彼のゐるラバトリオまではつきりと聞ゑた。

夜、主人から出てもいゝと云はれたけれども彼は出なかつた——晝出してくれなかつた淡い不平と出ても實際彼には他の人達のやうに雜沓の巷を歩き廻ることは彼に何の愉快をも與へぬ」を知つてゐたから。

▲社告

從來の反逆的天氣は我芭雨婁市にも其影響を等しく分配し電力の一大不足は人力の最善を盡すも足らず。萬一發行日に遲れたる場合はよろしく讀者諸子の御了解を乞ふ

▲坂田夫妻慘殺事件 後仕末に

岡島氏の大奔走

十七日夜バウル着の岡島仁郎氏は語る、故坂田氏の遺産は三十コント位もあらうがあれやこれやで其れが裁判所の方へ警察から廻されて了つたから全く面倒です、それで領事館と打合せ今度辯護士に依賴し遺産は日本の坂田氏親元へ送附することにし裁判所より私が下附請願してるんですと此度の來芭は此爲だつた、氏は十八日夜行でセルケイラへ歸つた、尙犯人の嫌疑者として、坂田の地主某が聖市の警察へ二週間も拘引されてゐる由、地主の拘引される數日前田中某(鹿兒島縣人)が兇行前にその附近を通つたと云ふ廉でピラヂユ警察へ引張られ松前屋五郎兵衛式の御詮議にあつてゐるのではないかと皆が心配し岡島氏を賴んで命乞ひにさしむけた所幸ひ其時は二日の拘留で放免されてゐつた、尙田中某の家の側に血痕の附着した鎌の遺棄されたのを押收、聖市に送り血球檢証の結果獸類のと分り此爲田中は放免せられたものなり

▲笹田氏聖市へ移轉

醫科大學へ入學

リンスに昨年來開業中の笹田氏は今度聖市へ移轉することになつた氏の話によれば聖市では醫科大學へ入り日進月歩の新智識の研究を聞いたり見たりだけでも私共の頭を退歩させない、大いに勉强しますよと

▲雨降り續き

先週土曜日來降り續いた雨が本週十九日朝迄バラ〳〵降つた、午后からは青雲を見せ、モ―どうやらなが雨も霽れそうな空模樣である此四五日の晝夜の豪雨には砂の町バウルには急湲さながらの濁流を見せた、砂の上に建てられた便所の小舍が雨水の爲め陷落倒壞せるものそこ〳〵に見受けられた、街上又新たなザン濠を深うした

▲多羅間領事の再任來航

バウル領事館着電によれば多羅間領事はバウル再任、來十二月二十日神戸出帆のサントス丸にて來航の由、サントス丸は一万噸級の新造船である、バウル領事はれなじみの伯國苦の生ゐたる多羅間鐵輔氏である、領事も古い程味があつていゝのかもしれぬ

▲寄附競賣で サンタカザに

去る十五日伯國共和紀念日を期しバウル市のサンタカザに寄附競賣の假賣店をやらうとなり公園前に賣店を立てたが雨天の爲め十九日に順延となつた

▲天然痘の流行

ペンナポリス

日本人殖民間に

北西線ペンナポリス驛より二十四五キロ奥地(カンタ、ガーロ?)日本人植民團内に十月下旬より天然痘發生し目下猖獗蔓延しつゝあり、農繁期とて植民者は一層氣を腐らして居る、同地有識者上ノ坊恬夫氏より在伯日本人同仁會に交渉種痘の配布方を請ふて居る由、

同地帶日本人家族數は九十餘、該病流行地附近だけでもさし當り早く種痘をと氣をあせらして居る

▲文化植民地へ

ソロカバナ線アバレ驛の名物男長田茂八氏は事業の都合上同市を引拂ひ、同線奥バラグワスー驛に移住する由、同地は北米、加州より移住した山田登幸氏及び鈴貞氏等の經營する文化植民地の創設初期の地、入植申込者も可なりあると、因に長田氏のあと殘務は同市宿屋業友谷爲男氏が引ついだ由

▲バウル市青年テニス競技優勝メタル

ジョゼ香山に

先來バウル市青年テニス倶樂部には同競技優勝せるものにドウトール、ジエ・ニモ、デ、クント氏より純金優勝メダルを寄贈されありしが、去る十月十一日競技の結果本社のジョゼ香山對バルテルズーキの最後の決勝が二十五對二十で終つた、優勝メダルはジョゼ香山に去る十四日の夜北西協會場内にて授與式をやつた

▲伯國共和紀念祭 三十六年目

去る十五日は伯國共和紀念祭であつた、共和政になつたのが一八八九年、それから三十六年たつ

▲伯國の旗日

昨十九日は伯國の國旗選定發表日であつた、それで各學校官廳はれ休みであつだ

▲カフエー收穫高豫想〔來年度〕

平野殖民地の

同植民地現在の植民家族はカマラーダ家族とも七十余位でカフエー樹所有者は三十家族の六十万株余、來年度のカフエー收穫豫想高は一万俵から少しは上つてくれるだらうと計上されてゐるとか

▲雨で田舍は

草が丈なす

播きつけてやつと第一回の草刈時期に入つた十一月の初め頃から毎日毎夜の雨だ、それで野仕事はできず畑の草は日となく夜となく延びるは〳〵、うらめしい程茂つてゐるので農家は大困りであると、

▲電氣係軍曹 砲台から海に飛込み遁走す

リオ州サンタ、クルス砲台附屬電氣係の一軍曹エウリコ、ビアンナは去る十七日の夕まぐれ全破ムから海中にとびこみ遁走を企てた既にサンフランシスコの海岸へ泳ぎつく處を砲台の警鐘に陸上の警備隊がランチを出してれひかけ捕へた由、彼は救命浮袋として自働車のタイヤを抱いてゐたとか

▲紐育

南米協會の發刊物

北米紐育邦人が組織せる南米協會の發刊月誌本社に寄せらる、此度のは重に亞國の棉花に關する石井商務官の講演を述べてある、聖州邦人のあれこれも一二あつた

▲葡和辞典分配

總領事館から

外務省通商局出版の「葡和辞典」が總領事館に着いた管内在留民に分配する由、バウルー領事館にも其内着くことだらう

聖市物價表

アグリヤ特(六〇キロ)		一〇〇
仝	上	八八
仝	並	八二
仝	下	五二
カテツテ特(六〇キロ)		八〇
仝	上	七四
仝	並	七二
粉米		四〇
豆(ムラチニオ)上袋つき六〇		二二
仝	中	一八
ミーリオ	袋つき	一八
アマレロ	六〇キロ	一六
ブランコ	仝	一七
コンムン		
ブランコ		一八
クリスタル		
棉現物	アローバ	一〇
砂糖精撰	六〇キロ	六九
マスカウ	ナシ	

◉送金相場(十一月十七日)

横濱正金銀行リオ支店郷里送金換算相場邦貨一圓に付き伯貨二ミル九百七十レース也

溫度表

…本社編輯室内の…

日	最高	最低	度
一六	二四	三一、二	
一七	二四	二一	
一八	二五、三	二二	
一九	二六、二	二一、一	
一〇	二六	二二	

▲在留証明出願書の賣出す

本社では在留証明出願者の便利を計り文句入りの出願用紙を一枚百レースに賣出した、希望者は御通知次第送付す

Caldeiraria Brito

銅製蒸溜器(あらわびけ)

火酒、リコール類醸造に必要なるアラムビケ(蒸溜器)だけでもれ求めに應じます

改良Brito附屬の精溜器も取揃ゑ居ります

砂糖精製に必要な弊店特製複式銅製腸管附備の鍋、水こし釜、貯藏用複式深鍋、其他ガラソバ製造用、牛乳あたゝめ、用及び染物屋用好適の火懸け鍋有ります

如何なる銅細工もご用命次第迅速ニ調製致します

弊店は海外興業株式會社のご用命を蒙り居ります

Telephone (Cidade 2085)
Rua Ribeiro de Lima 18 (Em frente ao Jardim da Luz)
SAO PAULO

親切叮寧を旨として營業致して居ります

九州旅館

バウル ソロカバナ街三番地 電話二一七番

館主 加來晋一

ルテナ
スド
すてんやじあび

北西線グワラワンタン驛前

吉永宗義

穀物買賣
雜貨販賣
桑田商店
自働運車業搬
ソヨシイセンコラビ
郵函一一八
ヤニロコ ゴルコ 地民殖キグリビ
新市街地
桑田米吉

THE YOKOHAMA SPECIE BANK LTD.
RUA DA CANDELARIA, 23
CAIXA, 380
RIO DE JANEIRO

コノヨコモジハ、キリトリテ、テガミノオモテニハルニヨイデス

▲郷里送金▼

一、御送金の伯貨は當店にて受取りたる當日の爲替相場にて日本金に換算可致候。

二、日本内地郵便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔いたし即ち全無手數料にて御郷里の受取人へ送り屆け申上候。

三、金子はコンバロル、郵便爲替又銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定として Banco Commercial do Estado de S. Paulo 又は Banco Noroeste do Estado de S. Paulo へ御拂込被下度候

四、何にしも送金申込書は必ず忘ずに當店へ御送り被下度候

預金

日本貨定期預金利息六ヶ月以上年六分

伯貨定期預金 (六ヶ月以上年四分五厘 壹ヶ年以上年五分)

伯貨當座預金(小口)……年四分

▲預送金用紙は御請求し第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候

▲預金通帳は書留郵便にて御送附可申上候間御申込の際は最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候

リオ、デ、ジヤネイロ

横濱正金銀行支店

HOTEL USHIHO

潮ほてる

和洋御料理一切

館主 前田吉太郎

サントス市 ランゼールベスターナ街四八 電話一九二四 郵函三二八

社告

今日より弊紙の型を變更し擴大致しました、是迄の六段を七段となし、段五十三行(四分の一インテル入にして)が六十五行に增ゑました、依て今後新らしく御依賴の掲載廣告に對しては左の料金の割にて申受けます

廣告改定料金

一行	一回(五号十五字詰)	五百レース也
段四分の一	一回	八ミルレース也
半ダン	一回	十五ミルレース也
一〃	一回	三十ミルレース也
二〃抜	一回	五十五ミルレース也

▲年定めの廣告料金は割引致します

▲購讀料金は從前通り 一ヶ年前金 廿ミルレース也 仝 後金 廿三ミルレース也

一千九百廿五年十月卅日

聖州新報社

女忠臣藏（九）

碧る璃園

「わ父さまへ伺ひまする、武士の覺悟は石より堅い筈、今朝わ出ましの時、わ別れの盃なされました、この世ではもう會はぬときつぱり仰せなされました、それが又恙がなうわ歸り……吉千代合點が參りませぬ」

「わん身は男ぢや、ゆく〳〵は立派な武士にならねばならぬ、然し父が生きて歸つた、今朝の覺悟を飜へした、水盃までしたを反古にした、これを不審に思ふであらう、ぢやが、も少し成人、世間の義理を承知せば、自ら分明せう急いで聞くに及ばぬことぢや」

内藏之助は何事も語らなかつた深く言葉をかわさなかつた。

夜に入つてから小野寺十内と吉田忠左衛門とがたづねて來て二更の鐘のなるまでも語り續けた、わ陸は今日の評議についての何事かの相談に來たのではないかと思つたのでそれとなく氣をつけて聞いて見たが時々大聲で笑ふばかりでこみ入つたらしい言葉はなかつた

その中に酒も出る、小性が酌に出る、松之丞も相伴をするかと思へば一間に籠つたばかりで顔を現はさぬ、わ陸は如何にもして城中の評議が聞きたかつた、わ峯等に約束したことがあるので、なるべく細かに事情を聞いて志を同じうする婦人達に知らせたかつた。

されど良人からは聞かれぬ「女の知つたことでない」と一言にはねつけられては二の句を繼ぐこともならず、引き下らねばならず、わ客様わ歸りない中に松之丞の口をむしつて樣子を聞いて見ようと思つたので、そつと松之丞の居間をたづねた。

ともしびが明々ともる、松之丞は床の間に内匠頭の位牌を置いて一心に拜をしてゐる、わ陸が間のふすまを開けたのにも心附かぬようであつた。

「これ」と小さい聲で「松之丞」

松之丞は思ひがけぬ母の聲に驚かされて、不圖後を振返つた、わ陸はにこ〳〵と内へ入つて

「薄茶でも參らうか、淋しうしてわ在でぢやの」

云ふなり向ひあつて座つた、松之丞は手持不沙汰であつた。

「まだ御挨拶も致しませぬ、昨夜以來樣々ご心配をかけてござりますが時節參りませぬで、再びわ目にかゝります」松之丞は兩手をついて云つた。

「何んといふていゝやら私も挨拶の言葉が出ぬ、ぢやが先づ重疊今日こゝであなたに此樣な挨拶がならうとは思ひがけぬ歡びでござるわの」

わ陸は晴々として云つたが胸の底にはまだ大きな口上が殘つて居た。

「まことに夢を見るようでございます」

「さうして冷光院樣にわつとめ大低のことでござらぬ、あなたは殿樣わ氣に入り、幼少の時からわ側近うわ召しなされて、いろ〳〵下されものもあつた、何日であたか栗毛の馬を拜領したことござつたの」

「この息の通う中、内匠頭樣大恩は忘れませぬ」

「つまりは今日のわ覺悟も其大恩の萬分一を報ひ奉る心からでござつたの」

「仰せまでもないこと、生きて忠義を貫くことかなはずば、せめては死んで泉下の御奉公申したきと望み、只それだけでござります」

「その健氣なわ覺悟をなぜ反古にされたな」

「まだ時節參らぬ氣、是非ないことでござります」

「いや」とわ陸は強く頭を振つた「そればかりではあるまい、忠義に厚いわ歴々衆、五十五人までわ寄合ひ、然も殉死と覺悟をきめて、潔くご登城なされながら、わけもなう命全う遊ばさう筈ござらぬ、わ父樣へわたづねしても兼てのご氣質、打あけてわ物語りあらせられぬ、女ながら武士の血を受けてゐる、人には口外すまじいことも、此の胸には知つてわきたい御評議の御模樣を知らせてはたもるまいか」

松之丞はぢつとうつむいた、燈火はじわ〳〵燃ゆる、わ陸は又膝を進めて

「母に滿足させてたもらぬか一大事のご評議、云つて惡しいことなれば此口腐れても口外せぬ、打明けてたもれいの」

「何事もござりませぬ、時節まだ參らぬ、殉死して物笑ひとなつてはならぬ、一たん離散、改めて死所をさがそうと父上仰せ、吉田小野寺、原、奥野、重立つたわ方々同心、さしものわ覺悟を反古にしてわめ〳〵退座なり申した、他に仕細ございませぬ、他に申上げることでございませぬ」松之丞の返答は如何にも苦しさうであつた。

「あなた物をわ祕しぢやの、現在母にそれほどの事わ祕しぢやの」

「とはございませぬ、わ話し申しあげたいにも、その外に申上げることでございませぬ」

「そうはあるまい、唯時節參らぬとて、一たん殉死とご覺悟なさるたを、中途で變心あらせられる程わ心弱いわ方と見ゐぬ、さてはあなた、この母をわ蔑みぢやの何事も口輕う口外するはしたない者とわ疑ひぢやの」

「左樣ではございませぬ、そう仰せ遊ばしては松之丞身を切られる程辛うございます」松之丞は恩義とにはさまれて身の置き處もなくうつむいた。

「女の血も白うはない、私の髪も紅うはない、女の魂とて魔神からは受けぬ、良人の大事、我子の大事、別しては相恩の主家の大事常とは違ひ、内ばかりにはわられぬ、今日御殉死と事決まれば、後に殘つた私達、此の儘にやまじい覺悟の臍極めてあつた、御評議の模樣によつて女は女らしい仕樣もある、覺悟もある、魂膽もある他には云はぬ、舌が裂けても口外せぬ、そつと云つてたもるまいか」

「何もございませぬ」と松之丞は血を吐くやうな聲。

「きとございませぬな」とわ陸は不興らしう云つた。

「申上げてよいことは、わ尋ねなうても申し上げるやがてわ分りにもならせられう、何事もわ尋ね遊ばすな、松之丞不憫と思召さばこのまゝになされ下さいませ、わ母樣に熱湯飲ますこと致しませぬ」

「これほど云ふてもわ聞き分けない、あなたまでが母をわ蔑みなさるのぢや」

わ陸は無念さうに唇をかんで言つた、松之丞は胸板を締木にかけられ、ありたけの生血をしぼられる思ひして、苦しげにうつむく時年若い用人の聲がして

「若樣わ召しでございます、御前のわ召しでございます」

それを機會に立上る、わ陸は心ゆかぬさまにて、まだぢつと座つてゐた。

わ陸はつく〳〵考へた。

世に女ほど不甲斐ないものがあらうか、世に女程淺ましいものがあらうか、國は亡び、主家は斷絶一家一門ちり〳〵に分散しようとする、この大難に包まれながら良人の行末と我子の覺悟とを知ることが出來ぬとは何といふ悲しい情ないことであらうか。

忠義の心は殿達に後れをとらぬわ城へこもつて、一方の堅めに當れとの命あれば、わ峯どのわ周どの眞心ある奥樣方を呼び集めて日頃鍛練した武術を最後の御用にたてることも出來る、八万四千の黑髪が一筋殘らず灰になるまで、敵兵を引き受けて奮闘もする、もし又内匠頭樣御後を慕ひて泉下の御奉公に當れとの御意下らば命を惜しまぬ、立ち所に乳の下をゑぐつて赤い心を見せ奉る、つねとは違ふ、斯ほど一大事に迫りながら良人までも、我子までも、城中の御模樣を少しだも知らせたもらぬ、女は女の心あるを知らせられぬか魂あるをご存じないか。

△徴集延期に關する告示

第一、明治三十八年十二月二日より同三十九年十二月一日迄に生れたる者及現在徴集延期中の者は大正十五年度徴集延期方及在留証明方を出願すべし

但し大正十五年四月十五日迄に滿三十七歳に達する者は十五年度の徴集延期願を差出すに及ず

第二、在留証明願の日附は大正十四年十二月一日以後の事、但し右願書の受附は便宜上本年十一月五日より開始す

第三、在留証明手數料は五ミルレースとす

但し本籍地へ願書發送希望の者は手數料の外書留郵送料八百レースを要し（返信希望者は更に二百レースを加へ合計六ミルレース、本人所在地へ回送方希望の者は手數料の外二百レースを加へ、「コンバロール」、郵便爲替、若くは銀行爲替にて送金すべし

證明手數料を郵便切手にて納付する者あり、之がため毋年取扱に不便を感じ居るを以て手數料は必ず現金又は爲替にて送付すること（ミル以下端數は郵便切手にて送付するも差支なし

第四、手數料、郵送料、返信料は成べく願書と同封に發送すべし止むを得ざる場合金員丈を發送する際は送金人の氏名、本籍、現住所を記したる書付を同封すべし

第五、本年初めて證明願を出す者に限り日本出發伯國上陸年月日を左の通り記入する「

日本出發年月日　氏　名
伯國上陸年月日　生年月日

第六、願書の宛名は左の如く記入する「

在バウル
帝國領事館事務代理
外務書記生
古關富彌殿

第七、在留証明に關し當館に照會する場合は　發信人の氏名、現住所の外本籍地をも記する「

第八、在留証明書を本人より直接本籍地へ送付の場合は必ず書留郵便を以てし其領収証保存し置く「

第九、在留屆又は轉居屆未濟の者は在留証明願書と共に右屆出づべし　以上

在バウル—帝國領事館

Consulado do Japão
Caixa Postal A Bauru

旅館
▼撞球場、碁、將碁其他娯樂設備あり
常盤
聖コンデ街四一番
電話セントラル六一七三番
郵函一八五〇番
石原桂造

CASA ANSE
Armazem e Machina de Benificiar Café
カフエ精選所
雜穀仲買
雜貨商
安瀬商店
北西線　ビリグヰ植民地
アグウァ、ヲンバ區
Agua Limpa
Biriguy

K
削節發賣元
前田吉太郎
三共商會
サルア、セナドール　ダンタス五三
ストンセントラール　三〇五四
電話　三二八
カイシャポスタール
Santos

懇切と、便宜とを旨として營業仕ります
旅館
主館　松山三太郎
聖市、カンタレイラ街九〇番
電話シダーデ七一三六
郵函一三六三

御進物用　宴會御用
日本　御菓子製造所
せんべい　まんじゅ　羊羹
執行傳吉
北西線、プロミソン驛

土地測量、分割、境界ノ調サ、水力ノ調サ、
電氣土木工事ノ設計請負
事務所　聖市ボスケデサウデ、ゼネラルカミゾン街五番
Correio de Bosque de Saúde S. Paulo
公認技師　小林弘一郎
測量事務所　ソロカバナ線　バラグアス驛　郵函二十五号